

建設工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ様式別を作成して下さい。

1. 工事概要

発注機関名 発注機関コード*1 TEL

発注担当者 TEL

受注会社名 受注年月日 年 月 日

会社所在地 TEL FAX

工事責任者 調査票記入者

工事名 工事種別コード*3 最終工事費金額 千円

工事施工場所 都道府県 市区町村 100万円未満四捨五人

工事概要等 施工条件の内容 工期 年 月 日から 年 月 日まで

建築面積 延床面積 1新築鉄筋2階以上用 2鉄筋2階以上用 3鉄骨造 5木造 6その他 (数字に○をつける) 1居住専用 2居住産業併用 3事務所 4店舗 5工場・作業所 6倉庫 7学校 8病院診療所 9その他 (数字に○をつける)

階数 階 地上 階 地下 階

2. 建設副産物搬出実績

現場内利用の欄には、発生量(細割等)のうち、現場内で利用したものについて御記入ください。
注) 再資源化施設、最終処分場は、指定副産物の種類ごとに3ヶ所まで記入できます。
4ヶ所以上については、欄数を追加して下さい。

指定副産物の種類 の種別 の注釈	①発生量 (細割等) =②+③+④	現場内利用・減量			搬出先名称	搬出先場所	搬出先変入型 の種別 の用途	④現場外搬出量	再生資源 促進率 (%)
		②利用量 うち現場内 改良分	③減量化 減量法	④減量化量					
第一種 建設発生土	地山m ³	地山m ³			公共 民間	公共 民間	地山m ³	%	
第二種 建設発生土	地山m ³	地山m ³			公共 民間	公共 民間	地山m ³	%	
第三種 建設発生土	地山m ³	地山m ³			公共 民間	公共 民間	地山m ³	%	
第四種 建設発生土	地山m ³	地山m ³			公共 民間	公共 民間	地山m ³	%	
泥土 (河川、湖沼 等の淤濁土)	地山m ³	地山m ³			公共 民間	公共 民間	地山m ³	%	
合計	地山m ³	地山m ³			公共 民間	公共 民間	地山m ³	%	
コンクリート塊	ト	ト			公共 民間	公共 民間	ト	%	
アスファルト・ コンクリート塊	ト	ト			公共 民間	公共 民間	ト	%	
建設発生木材	ト	ト			公共 民間	公共 民間	ト	%	
建設汚泥	ト	ト			公共 民間	公共 民間	ト	%	
建設混合廃棄物	ト	ト			公共 民間	公共 民間	ト	%	

コード*10 1. 盛土材
2. 運込材
3. 埋戻材
4. その他(具体的に記入)

コード*11 1. 埋戻
2. 排水
3. 支保構
4. その他(具体的に記入)

施工条件について
1. 発生量(指定されたもの)
2. 発生量(指定されたもの)
3. 発生量(指定されたもの)
4. 発生量(指定されたもの)
5. 発生量(指定されたもの)

再生資源利用促進
1. 再生資源利用促進
2. 再生資源利用促進
3. 再生資源利用促進
4. 再生資源利用促進
5. 再生資源利用促進

最終処分場・その他
1. 最終処分場(建設発生土受入地を含む)
2. 最終処分場(建設発生土受入地を含む)
3. 最終処分場(建設発生土受入地を含む)
4. 最終処分場(建設発生土受入地を含む)
5. 最終処分場(建設発生土受入地を含む)

注) 再生資源利用促進率について
現場外搬出量④のうち、搬出先の種類
(コード*3)が1-5の合計

工事名		発注者		責任者	
工事場所		工期	平成 年 月 日～平成 年 月 日	請負者	

1. 工事概要

工事種別	工事概要等	施工条件の内容	特別管理 廃棄物	有 無
------	-------	---------	-------------	--------

2. 処理計画 (1) ……発生と処理

建設廃棄物の種類	発生		現場内利用等		(D)搬出量 (A)-(B)-(C)	搬出時期	(D)の処理方法別内訳			処理形態 の別
	(A)発生量	発生工種	(B)利用量	(C)減量化量			再生利用量	中間処理量	最終処分量	
単品	コンクリート塊	t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託
	アスファルト・コンクリート塊	t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託
	建設発生木材	t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託
混合	建設汚泥	t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託
		t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託
	安定型処分品目のみ	t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託
混合	管理型処分品目混合	t	t	t	t	年 月～年 月	t	t	t	自己・委託

3. 処理計画 (2) ……処理形態が委託の場合に記入

建設廃棄物の種類	積替・保管の有無	委託業者名及び処理場所		2次収集 運搬業者名	再生利用施設		中間処理施設		最終処分場	
		収集運搬業者名	場所		業者名	場所	業者名	場所	業者名	場所
単品	コンクリート塊	有・無								
	アスファルト・コンクリート塊	有・無								
	建設発生木材	有・無								
混合	建設汚泥	有・無								
		有・無								
	安定型処分品目のみ	有・無								
混合	管理型処分品目混合	有・無								

4. その他廃棄物の処理に関する特記事項

(1)現場内の分別・破砕に関する事項	(2)現場の減量化・再資源化に関する事項	(3)再生利用・中間処理に関する事項	(4)周辺の環境保全に関する事項	(5)近隣の処理施設等の状況

(様式-1)

分別解体等説明書(記載例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(発注者)

〇〇〇〇〇 様

有限会社 〇〇建設

氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名) 代表取締役 〇〇〇〇

(郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

住所 鳥取市〇〇〇〇

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条に規定する事項については、下記のとおりです。

記

1 工事の名称 県営住宅〇〇団地解体工事

2 工事の場所 岩美郡岩美町〇〇〇〇

ポイント! : 説明の内容については、契約図書により説明することができます

3 法第10条第1項第1号から第5号の項目

事項	内容
解体工事の場合の解体する建築物等の構造	契約図書の図面のとおり
新築工事等の場合の使用する特定建設資材の種類	契約図書の設計内訳書のとおり
工事着手の時期及び工程の概要	契約図書のとおり
分別解体等の計画	契約図書の現場説明書(別表1~3)のとおり
解体工事の場合の解体する建築物に用いられた特定建設資材の量の見込み	契約図書の設計数量書のとおり

(様式-3)

再資源化等報告書(記載例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(発注者)

〇〇〇〇 様

有限会社〇〇建設

氏名 (法人の場合は籍号又は格称及び代表者の氏名) 代表取締役 〇〇〇〇

郵便番号〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

住所 鳥取県鳥取市〇〇〇〇

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

- 1 工事の名称 〇〇邸解体工事
- 2 工事の場所 鳥取県鳥取市〇〇〇〇
- 3 再資源化等が完了した年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 4 再資源化等をした施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート	有限会社 〇〇興業	鳥取県鳥取市〇〇〇〇〇
木材	同上	同上

- 5 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 〇〇万円(税込)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ) ※		□鉄筋コンクリート造 □その他 ()		
工事の種類		□新築工事 □維持・修繕工事 □解体工事 □電気 □水道 □ガス □下水道 □鉄道 □電話 □その他 ()		
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ) ※		□コンクリート □コンクリート及び鉄から成る建設資材 □アスファルト・コンクリート □木材		
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数__年、棟数__棟 その他 ()		
	周辺状況	周辺にある施設 □住宅 □商業施設 □学校 □病院 □その他 () 敷地境界との最短距離 約__m その他 ()		
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 □十分 □不十分 その他 ()		
	搬出経路	障害物 □有 () □無 前面道路の幅員 約__m 通学路 □有 □無		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	□有 () □無		
	その他			
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 □有 □無		□ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		□上の工程における⑤→④→③の順序 () □その他 () その他の場合の理由 ()		
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ) ※		トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びにこの特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	発生が見込まれる部分又は使用する部分(注)
		□コンクリート塊	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥
		□アスファルト・コンクリート塊	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥
		□建設発生木材	トン	□① □② □③ □④ □⑤ □⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
備考				

※以外の事項は法第9条第2項の基準に適合するものでなければなりません。

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

分別解体等の計画等

変更箇所	<input type="checkbox"/>	工作物の構造 (解体工事のみ) ※	<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	<input type="checkbox"/>	工事の種類	<input type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	<input type="checkbox"/>	使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ) ※	<input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材		
	<input type="checkbox"/>	工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数 ___年、棟数 ___棟 その他 ()	
	<input type="checkbox"/>		周辺状況	周辺にある施設 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他 () 敷地境界との最短距離 約___m その他 ()	
	<input type="checkbox"/>	工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	<input type="checkbox"/>		作業場所	作業場所 <input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他 ()	
	<input type="checkbox"/>		搬出経路	障害物 <input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約___m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	<input type="checkbox"/>		特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無	
	<input type="checkbox"/>		その他		
<input type="checkbox"/>	工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
<input type="checkbox"/>		①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
<input type="checkbox"/>		②土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
<input type="checkbox"/>		③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
<input type="checkbox"/>		④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
<input type="checkbox"/>		⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
<input type="checkbox"/>		⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
<input type="checkbox"/>	工事の工程の順序 (解体工事のみ)	<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 () <input type="checkbox"/> その他 () その他の場合の理由 ()			
<input type="checkbox"/>	工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ) ※	トン			
<input type="checkbox"/>	廃棄物発生見込量	特定建設資材の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み	発生が見込まれる部分又は使用する部分(注)
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
<input type="checkbox"/>	(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他				
<input type="checkbox"/>	備考				

※以外の事項は法第9条第2項の基準に適合するものでなければなりません。

欄には、該当箇所を「レ」を付すこと。

事前調査結果報告書

公益占有物件所有者等との確認結果

工事名：〇〇工事

	担当者氏名	打合せ日	占用の有無			該当工種
			工事履行場所	資機材等 保管場所	工事車両等の 運搬経路等	
〇〇電力						
△△ガス						
□□水道						
NTT						
◇◇有線						
◎◎道路管理者						
▽▽河川管理者						
隣接工区担当者						

施工体制台帳（第 回変更）

[会社名] _____

[事業所名] _____

建設業の可 許	許可業種	許可番号		許可（更新）年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号
				年 月 日
				年 月 日

工事概要	工事名称：			
	工事場所：			
	工事内容：			
	請負金額： 円			
発注者名 住所				
工期	自	年	月	日
	至	年	月	日
	契 約 日	年 月 日		

契 約 所	区 分	名 称	住 所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の 監督員名		権限及び意見 申出方法	
--------------	--	----------------	--

監督員名		権限及び意見 申出方法	
現場 代理人名		権限及び意見 申出方法	
監理技術者名 監理技術者補佐名 主任技術者名	専 任 非専任	資 格 内 容	
専 門 技 術 者 名		専 門 技 術 者 名	
資 格 内 容		資 格 内 容	
担 当 工 事 内 容		担 当 工 事 内 容	

※ 建設工事に従事する者に関する氏名、生年月日、年齢、職種、社会保険等の加入等の状況、被共済者（建退共等）であるか否かの別、安全衛生に関する教育を受けているときはその内容、建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格が分かる書類を添付すること（建設業法施行規則第14条の2第1項）。

一号特定技能 外国人の従事の 状況(有無)	有 無	外国人建設 就労者の従事の 状況(有無)	有 無	外国人技能 実習生の従事の 状況(有無)	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

《下請負人に関する事項》

会社名				代表者名				
住所								
下請工概要	工事名称：							
	工事内容：							
	工事金額： 円							
工期	自	年	月	日	契約日	年	月	日
	至	年	月	日				

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日	
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名			安全衛生責任者名		
権限及び 意見申出方法			安全衛生推進者名		
主任技術者名	専任	非専任	雇用管理責任者名		
資格内容			専門技術者名		
			資格内容		
			担当工事内容		

※ 建設工事に従事する者に関する氏名、生年月日、年齢、職種、社会保険等の加入等の状況、被共済者（建退共等）であるか否かの別、安全衛生に関する教育を受けているときはその内容、建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格が分かる書類を添付すること（建設業法施行規則第14条の2第1項）。

一号特定技能 外国人の従事の 状況(有無)	有	無	外国人建設 就労者の従事の 状況(有無)	有	無	外国人技能 実習生の従事の 状況(有無)	有	無
-----------------------------	---	---	----------------------------	---	---	----------------------------	---	---

※施工体制台帳の添付書類(建設業法施行規則第14条の2第2項)

- 1 発注者との請負契約書の写し(変更分を含む。)
- 2 作成建設業者と下請負人の下請契約に係る請負契約書の写し(変更分を含む。)
- 3 元請主任技術者、監理技術者、**監理技術者補佐**、専門技術者関係書類
 - ①主任技術者、監理技術者**又は監理技術者補佐**が主任技術者資格、監理技術者資格**又は監理技術者補佐資格**を有する事を証する書面
 - ②上記主任技術者、監理技術者**又は監理技術者補佐**が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し
 - ③専門技術者をおく場合は、その者が主任技術者資格を有することを証する書面及びその者が作成建設業者に雇用期間を特に限定することなく雇用されている者であることを証する書面又はこれらの写し

※鳥取県として求める添付書類

再 下 請 負 通 知 書

直近上位
注文者名 _____

【報告下請負業者】

住 所 _____

元請名称	_____
------	-------

会 社 名 _____

代表者名 _____

《自社に関する事項》

自 社 工 事 概 要	工事名称：		
	工事内容：		
	工事金額： _____ 円		
工 期	自 _____ 年 _____ 月 _____ 日	注文者との 契 約 日	_____ 年 _____ 月 _____ 日
	至 _____ 年 _____ 月 _____ 日		

建 設 業 の 可 許	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可（更新）年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 _____ 号	_____ 年 _____ 月 _____ 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 _____ 号	_____ 年 _____ 月 _____ 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

監 督 員 名	_____	安全衛生責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	安全衛生推進者名	_____
現 場 代 理 人 名	_____	雇用管理責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	専 門 技 術 者 名	_____
主任技術者名	専 任 非専任	資 格 内 容	_____
資 格 内 容	_____	担 当 工 事 内 容	_____

一号特定技能 外国人の従事の 状況(有無)	有 無	外国人建設 就労者の従事の 状況(有無)	有 無	外国人技能 実習生の従事の 状況(有無)	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名			代表者名		
住所 電話番号					
再下請工事 概要	工事名称：				
	工事内容：				
	工事金額： 円				
工期	自	年	月	日	契約日
	至	年	月	日	

建設業の 許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許可（更新）年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称		健康保険	厚生年金保険	雇用保険	

現場代理人名			安全衛生責任者名		
権限及び 意見申出方法			安全衛生推進者名		
主任技術者名	専 任 非専任		雇用管理責任者名		
資格内容			専門技術者名		
			資格内容		
			担当工事内容		

※ 建設工事に従事する者に関する氏名、生年月日、年齢、職種、社会保険等の加入等の状況、被共済者（建退共等）であるか否かの別、安全衛生に関する教育を受けているときはその内容、建設工事係る知識及び技術又は技能に関する資格が分かる書類を添付すること（建設業法施行規則第14条の4第1項）。

一号特定技能 外国人の従事の 状況(有無)	有 無	外国人建設 就労者の従事の 状況(有無)	有 無	外国人技能 実習生の従事の 状況(有無)	有 無
-----------------------------	-----	----------------------------	-----	----------------------------	-----

※再下請通知書の添付書類(建設業法施行規則第14条の4第3項)

・再下請通知人が再下請人と締結した当初契約及び変更契約の契約書面の写し(公共工事以外の建設工事について締結されるものに係るものは、請負代金の額に係る部分を除く)

【鳥取県版参考様式】

工事作業所災害防止協議会 兼 施工体系図

発注者名	
工事名称	

工期	自	年	月	日
	至	年	月	日

元請名 (施工体系図作成業者)	
1次下請金額合計	円
監督員名*	
監理技術者名、監理技術者 補佐名、主任技術者名	
専門技術者名*	
担当工事内容*	
専門技術者名*	
担当工事内容*	

【1次下請】

【2次下請】

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

会長*	統括安全衛生責任者
副会長*	
	元方安全衛生管理者*

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

(注意事項)

- 記載欄が不足する場合は、適宜、追加又は別様とすること。
- 「*」の項目は、該当がなければ記載不要であること。
- この工事現場に携わる全ての下請について記載すること。

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

会社名	
代表者名	
建設業許可番号 一般・特定の別*	
本店所在地	
安全衛生責任者*	
主任技術者	
専門技術者*	
担当工事内容*	
下請負金額(円)	
下請工事内容	
特定専門工事 該当の有無	
工期	年月日 ~ 年月日

報告書提出年月日 平成 年 月 日

報告書作成年月日 平成 年 月 日

保険未加入者選定報告書

（報告書作成者：県と直接契約関係にある元請負人）

商号又は名称

代表者氏名

印

保険未加入者の商号又は名称：	
1 保険未加入者を選定した具体的な理由	
2 当該保険未加入者に対する保険加入指導状況	<ul style="list-style-type: none">・保険加入指導を行った日（ 年 月 日）・保険未加入者に行った加入指導の内容 ・保険未加入者の保険加入手続完了時期（見込み） （ 年 月 日）
3 当該保険未加入業者が <u>加入指導後も</u> 保険加入できない場合の理由	具体の理由を詳細に記載すること

下請契約遵守事項報告書

（報告書作成者：当該下請工事における下請注文者）

商号又は名称

代表者氏名

印

下請負人の商号又は名称：				
No.	項 目	はい	いいえ	「いいえ」 の理由
1	下請契約の締結に当たり、指針第4条第1号に規定する金額が確保されるよう努めた。			—
2	指針第5条第1項（次数制限）に違反する下請契約ではない。			—
3	指針第6条第1項第3号（保険未加入者との下請契約締結制限）に違反する下請契約ではない。			
4	指針第6条第1項第4号（県内業者優先）及び第5号（貢献県外業者優先）に違反する下請契約ではない。			—
5	指針第7条第1号の規定に基づき、県が公表する鉄筋工、型枠工等専門工種の標準単価又は労務価格を明示した工種別労務費一覧表を含む設計書（金入り）等を参照し、適正な価格での契約に向けて、契約の相手方としようとする者と対等な立場で十分に協議した。			—
6	指針第7条第2号の規定に基づき、下請予定者に対して、法定福利費の内訳を明示した標準見積書の提出を書面により依頼し、標準見積書が提示された場合はこれを尊重した。			
7	指針第7条第3号の規定に基づき、建設工事標準下請契約約款又は同契約約款に準拠した内容を有する下請契約書に、指針別表2又は3に掲げる条項を追加して記載することとしている。			—

〔記入要領〕

- 1 下請注文者は、当該県発注工事に係る全ての下請契約締結前に、その手続等の適否について、上記項目により確認すること。
- 2 確認項目中、「いいえ」の項目があった場合は、契約の締結前に改善すること。
- 3 確認項目No.2及び4について、元請負人が監督員から特段の理由がある場合の承認を受けている場合は「はい」とすること。
- 4 確認項目No.3及び6について、「いいえ」となることが認められるためには、No.3においては2次以下の下請契約をやむを得ず保険加入者以外の者と締結する場合、No.6においては標準見積書の作成を依頼しているにも関わらず下請負人が作成しない場合など、合理的な理由が必要である。
- 5 元請負人が下請契約を締結したときは、下請契約締結の日の翌日から起算して20日以内に施工体制台帳等の写し及びこれの添付書類とともに本書を県に提出すること。
また、元請負人以外の下請注文者が下請負契約を締結したときは、元請負人に対して遅滞なく再下請負通知書及びこれの添付書類とともに本書を提出し、それを受けた元請負人は、その写し等を当該下請契約締結の日の翌日から起算して20日以内に県に提出すること。
- 6 1から5の要領は、変更契約時も同様とする。

様式1

工 事 材 料 使 用 届

(J I Sマーク表示認証を受けた工事材料)

令和 年 月 日

(監 督 員) 様

受注者 住 所
会社名
氏 名 (現場代理人) (印)

工 事 名	
工 事 場 所	市・郡 町・村
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
請負代金額	円

令和 年 月 日に請負契約を締結しました上記工事について、別紙使用材料一覧表に記載した材料を使用したいので提出します。

工 事 材 料 使 用 承 諾 願

(J I S マーク表示認証を受けていない工事材料)

(監 督 員) 様

工 事 名	
工 事 場 所	市・郡 町・村
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
請負代金額	円

令和 年 月 日に請負契約を締結しました上記工事について、別紙使用材料一覧表に記載した材料を使用したいので承諾願います。

令和 年 月 日

受注者 住 所
会社名
氏 名 (現場代理人) (印)

別紙材料を使用することを承諾します。

令和 年 月 日

(現場代理人) 様

(監 督 員) (印)

アスファルト混合物使用届

令和 年 月 日

(監督員) 様

住所
 会社名
 氏名 (現場代理人) ⑩

工 事 名	
工 事 場 所	市・郡 町・村
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
請 負 代 金 額	円

令和 年 月 日に請負契約を締結しました上記工事について、下記のとおり使用したいのでお届けします。

記

製造工場	所在地			
	名称			
アスファルト混合物名				
使用アスファルト名		配合率	%	
添 加 材 料 名		配合率	%	
		配合率	%	
密 度	g / m^3	空隙立	%	
飽 和 度	%	安定度	kg	
フ ロ ー 値	1 / 100 cm	混合温度	°C	
骨 材 の 最 大 寸 法	mm	使用数量	設計 t	
材料の試験結果及び配合の決定資料				

アスファルト混合物報告書

令和 年 月 日

様

製造会社・工場名

工 事 名				
工 事 場 所	市・郡		町・村	
納 入 予 定 時 期				
本 配 合 の 適 用 期 間				
配 合 の 設 計 条 件				
混 合 物 の 種 別	骨 材 の 最 大 寸 法	基 準 密 度	混 合 温 度	
	mm	g/cm ³	℃	
使 用 材 料 及 び 配 合 表				
使 用 材 料 名	産 地 名	生 産 者 名	配 合 率	備 考
ストレートアスファルト 改質アスファルト (I型) 改質アスファルト (II型)				
石 紛				
碎石 号 号 号				
砂 目 目 目				
スクリーニングス				
再生骨材 mm mm				
添加剤 ()				

アスファルト混合物使用承諾願

令和 年 月 日

(監督員) 様

住所
 会社名
 氏名 (現場代理人) ⑩

工 事 名	
工 事 場 所	市・郡 町・村
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
請 負 代 金 額	円

令和 年 月 日に請負契約を締結しました上記工事について、下記のとおりアスファルト混合物を使用したいので承諾願います。

記

製造工場	所在地			
	名称			
アスファルト混合物名				
使用アスファルト名		配合率	%	
添 加 材 名			配合率	%
			配合率	%
密 度	g/cm^3	空隙率	%	
飽 和 度	%	安定度	kg	
フ ロ ー 値	1/100 cm	混合温度	℃	
骨 材 の 最 大 寸 法	mm	使用数量	設計	t
材料の試験結果及び配合の決定資料				

 上記アスファルト混合物を使用することを承諾します。

令和 年 月 日

(現場代理人) 様

(監督員) ⑩

注) 2部提出すること

様

住 所
会社名
職氏名

当工場においてアスファルト混合物に使用する資材について下記のとおり報告します。

記

1 アスファルト

種 類	規 格	製 造 会 社 名

2 改質アスファルト

種 類	規 格	製 造 会 社 名

3 石粉

種 類	規 格	製 造 会 社 名

4 添加剤

種 類	規 格	製 造 会 社 名

5 粗骨材

種 類	原石の種類	製造又は採取会社名	採取地の地名

6 細骨材

種 類	原石の種類	製造又は採取会社名	採取地の地名

7 再生骨材 (様式-7)

種 類	原石の種類	製造又は採取会社名	採取地の地名

※各種試験結果については、別添のとおりです。

様式-7

再生骨材試験結果一覧表			
製造所 _____	報告年月日	令和 _____ 年	_____ 月 _____ 日
種類 再生骨材 (_____ ~ _____)	試験者氏名 _____		

試 験 項 目	平 均 値		再 生 骨 材 規 格
粒度試験結果 Pasa (%)	19 .0 (mm)		
	13 .2		
	4 .75		
	2 .36		
	0 .60		
	0 .30		
	0 .15		
	0 .075		
旧アスファルト含有量 (%)			
旧アスファルト針入度 (1/10mm)			
洗試験損失量 (%)			
最大比重 (g / m ³)			
骨材比重 (g / m ³)			
備 考			

段階確認書 施工予定表

年月日：

設計図書に基づき、下記のとおり施工段階の予定時期を報告いたします。

工事名 _____ 受注者名： _____ 印
 現場代理人名等： _____

種 別	細 別	確認時期項目	施工予定時期	記 事

年月日：

通 知 書

下記種別について、段階確認を行う予定であるので通知します。

監督職員名：

確認種別	確認細別	確認時期項目	確認時期予定日	確認実施日等

年月日：

確 認 書

上記について、段階確認を実施し確認した。

監督職員名： _____ 印

施工状況把握チェックシート

〇〇事務所

工事名： _____
 期： _____
 受注者名： _____

一般・重点： ●● 監督工事

総括監督員： _____
 主任監督員： _____
 一般監督員： _____

※チェック欄が不足する場合には、用紙を適宜追加すること。

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目/チェック項目・留意事項】	チェック内容		備考
				一般(主任)監督員 (日付/チェック)	主任監督員 (日付/チェック)	
1. 工事測量	着工前、 後、 及び着工後も その都度	1回/1工事	【工事用測量標、工事用引照点、測量標、用地境界、中心線等】 工事用測量標や工事用引照点等に誤りはないか、着工前測量結果や測量資料をもとに測定又は確認する。 (1) 必須測定項目(必ず測定又は確認) ・工事用測量標(仮基準点、仮BM) ・工事用引照点(工事用多角点、工事用水準点) (2) 任意測定項目(工事目的物に応じて測定又は確認) ・測量標(基準点、BM)、用地境界、中心線、継断、横断等	確認箇所 一般(主任)監督員 (日付/チェック)	確認箇所 主任監督員 (日付/チェック)	
2. 用地境界、測量標	工事完成時	1回/1工事 (用地境界の場合 10%、最低2箇所)	【用地境界、測量標、工事用引照点、中心線等】 用地境界杭(鉄)の位置(盛土)が設計図書どおり施工されているか、測量標等の位置が動いていないか測定又は確認する。 (1) 必須測定項目(必ず測定又は確認) ・用地境界杭(鉄) (2) 任意測定項目(工事目的物に応じて測定又は確認) ・測量標(基準点、BM)、工事用測量標(仮基準点、仮BM)、工事用引照点(工事用多角点、工事用水準点)、中心線等	確認箇所 一般(主任)監督員 (日付/チェック)	確認箇所 主任監督員 (日付/チェック)	
3. 共通的工程 3-1. 道路改良	施工完了時	一般:10%(延長 200m以下の場合) は2箇所 重点:30%	【幅W1~W3】 設計図書と対比して、出来形管理測定項目の幅W1~W3が規格値を満足していることが確認出来る。	総括監督員 (日付/チェック)	主任監督員 (日付/チェック)	
				確認箇所		
				コメント		
				コメント		
				総括監督員 (日付/チェック)	主任監督員 (日付/チェック)	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目】チェック項目・留意事項	チェック内容				備考	
3. 共通の工種 3-1. 道路改良	施工完了時	一般:10%(延長200m以下の場合は2箇所) 重点:30%	【中心線】 中心線の座標が設計値と比較し、測量誤差の範囲内となっていることが確認出来る。	一般主任監修員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
3. 共通の工種 3-2. 護路工 流路工	施工完了時	一般:10%(延長200m以下の場合は2箇所) 重点:30%	【基準高】 道路の中心及び左右の基準高が、出来形管理の規格値を満足している。	一般主任監修員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント					
				総括監修員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント					
				総括監修員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目】チェック項目・留意事項	チェック内容				備考	
4. オートクレーン基礎工 ニューマチッククレーン基礎工 梁礎工	コンクリート打設時	4. オートクレーン基礎工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 5. 場所打杭工 一般:1回/1の本 重要:1回/1箇所 6. 重要構造物 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 7. 床版工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 8. コンクリート上部工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所	【品質規格】 品質管理項目のうち、施工時に実施する試験(塩化物総量規制、単位水置測定、スランプ試験、空気量測定)について、品質管理の規格値を満足していることが確認出来る。	一般(主任監理員) (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
5. 場所打杭工	コンクリート打設時	5. 場所打杭工 一般:1回/1の本 重要:1回/1箇所 6. 重要構造物 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 7. 床版工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 8. コンクリート上部工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所	【天候・気温】 コンクリートの打込みを日平均気温が4℃を越え25℃以下の範囲に予想されるときに実施していることが確認できる。 【暑中・コンクリートの暑中】 日平均気温が26℃を越えることが予想されるときは、暑中コンクリートとしての施工を行っており、打ち込み時のコンクリート温度は35℃以下であることが確認できる。 【暑中コンクリートの暑中】 日平均気温が4℃以下になることが予想されるときは、暑中コンクリートとしての施工を行っており、打ち込み時のコンクリートの温度を、構造物の断面最小寸法、気象条件等を考慮して、5~20℃の範囲に保っていることが確認できる。	一般(主任監理員) (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
6. 重要構造物 (土木工事監督基準別紙2のうち橋梁上部工、トンネル、ダムを除く)	コンクリート打設時	6. 重要構造物 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 7. 床版工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 8. コンクリート上部工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所	【運搬時間・打設方法】 練り混ぜてから打ち終わるまでの時間が、外気温が25℃を越える場合で1.5時間以内、25℃以下の場合で2時間以内となっていることが確認できる。 ※運搬時間は、生コン車の伝票により確認する。	一般(主任監理員) (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
7. 床版工	コンクリート打設時	7. 床版工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所 8. コンクリート上部工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所	【打設方法】打設計画書の作成・打設高さ コンクリートの打設作業に際しては、あらかじめ打設計画書を作成し、適切な高さに設定してこれに基づき打設作業を行っていることが確認できる。 また、シュート、ポンプ配管、バケット、ホッパー等の吐出口と打ち込み面までの高さは1.5m以下となっていることが確認できる。	一般(主任監理員) (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				コメント					
8. コンクリート上部工 ホストメタル桁製作工 プレキャストキャスト主桁組立工 PCRCR-スラブ製作工 PC桁製作工 PC箱桁製作工 PC箱持箱桁製作工 PC押出し箱桁製作工 床版・横組工	コンクリート打設時	8. コンクリート上部工 一般:1回/1箇所 重要:1回/1箇所		一般(主任監理員) (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				コメント					

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容		備考	
4. オートコンクリート基礎工 ニーダコンクリート基礎工 梁施工	コンクリート打設 時	4. オートコンクリート基礎工 一般:1回/1コンクリート 重層:1回/1コンクリート	【打設方法】 コンクリートが鉄筋の周囲及び型枠のすみずみに行き渡るように打設し、バイブレータ間隔50cm以下、1箇所あたりの振動時間5～15秒程度で速やかにコンクリートを締め固めていることが確認できる。	一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
5. 場所打杭工		5. 場所打杭工 一般:1回/10本 重層:1回/5本		一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
6. 重要構造物 (土木工事監督基準別紙2のうち橋梁上部工、トンネル、ダムを除く)		6. 重要構造物 一般:1回/1コンクリート 重層:1回/1コンクリート		一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
7. 床版工		7. 床版工 一般:1回/1構造物 重層:1回/1コンクリート		一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
8. コンクリート上部工 ホストコンクリート製作工 リフトキャストキャスト主桁組立工	コンクリート打設 時	8. コンクリート上部工 一般:1回/1コンクリート 重層:1回/1コンクリート	【打設方法】締め固め状況 コンクリートを2層以上に分けて打設する場合、バイブレータを下層のコンクリート中に10cm程度挿入し、上層と下層が一体となるように入念に締め固めていることが確認できる。	一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
PCボロ・スラブ製作工 PC板桁製作工 PC箱桁製作工 PC吊持箱桁製作工 PC押出し箱桁製作工 床版・横組工	コンクリート打設 時			一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
【天候・気温・打設順序】打ち重ね時間間隔 《外気温が25℃を超える場合》 許容打ち重ね時間間隔が、外気温が25℃を越える場合は2.0時間以内となっていることが確認できる。 《外気温が25℃以下の場合》 許容打ち重ね時間間隔が、外気温が25℃以下の場合は2.5時間以内となっていることが確認できる。				コメント			
				総括監理員 (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				一般(主任監理員) (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
				コメント			
				総括監理員 (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容				備考	
6-2. 重要構造物(砂防堤堤)	打継目処理完了時	前回事務とのコンクリート打継目1回以上/工事	【打継目処理状況】 打継目の処理について、コンクリート表面のレイタンスや縦筋、骨材粒などを完全に取り除き、粗骨材粒を露出させているか、十分に収水させているかを確認する。 また、必要がある場合は、高圧水、ワイヤブラシ等により、表面を粗にしているかを確認する。	一般主任監理員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
9. 橋梁耐震補強工(落橋防止装置工)	削孔後	一般:300% 重点:600%	【アンカーボルト孔の削孔量】 曲からない定規により測定し、設計図書と対比し、規格値内であることを確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
10. トンネル工	施工時(支保工変更毎)	一般:1回/支保工変更毎	【施工状況】 掘削方法、支保工(吹付、ロックボルト、鋼製支保工)、覆工、インハート工について、設計図書や施工計画書と対比し、所定の方法で施工を行っていることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チェック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント					
				コメント	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容				備考	
11. 抑止アンカーエ(グラウトアンカー)	削孔時	一般：1回/10本 重点：1回/5本	【定着地盤】 削孔スライムやアンカーの削孔チータ等により、設計図書に示された定着地盤であることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	削孔完了時	一般：1回/10本 重点：1回/5本	【削孔深さ、せん孔方向】 削孔深さ(延長)、せん孔方向が出来型管理の規格値を満足していることが確認出来る。また、削孔深さは、必要な定着長が確保されていることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
11. 抑止アンカーエ(グラウトアンカー)	アンカー組立時	一般：1回/10本 重点：1回/5本	【使用材料】 材料使用届け又は使用承諾願いで提出された材料を使用し、チエック全長、自由長、部材径等が設計図書に示された規格を満たしていることが確認出来る。 また、材料を現場で保管する場合は、保管場所を水平で平らな所を選び地表面と接しないよう角材等を敷き、降雨に当たらないようにシート等で多い、湿気、水に対する配慮が行われていることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	グラウト注入時	一般：1回/10本 重点：1回/5本	【フロー値、加圧力】 グラウトのフロー値、注入時の加圧力、加圧時間が設計図書に示された規格を満たしていることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	確認箇所			確認箇所					
	コメント			コメント					
	総括監理員 (日付:チエック)			総括監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	コメント			コメント	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	総括監理員 (日付:チエック)			総括監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容				備考					
盛土工 12. 河川、砂防、海岸 13. 路体盛土工、路床盛土工	緊張時	一般：1回/10本 重点：1回/5本	【緊張力、定着力】 多サイクル確認試験や1サイクル確認試験を行い、キャリブレーションした緊張装置を使用して、施工計画書等に示された緊張力によりアンカーの緊張を行い、設計図書に示された定着時緊張力が得られていることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	□	/	□					
	敷均し、転圧時	一般：1回/1工事 重点：2回/1工事	【使用材料】 設計図書に示された盛土材を使用し、不純物が混じっていないことが確認出来る。また、盛土材料に石が混入する場合には、石が一ヶ所に集まっていることが確認出来る。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	□	/	□					
	敷均し、転圧時	一般：1回/1工事 重点：2回/1工事	【敷均し、締固め状況】 築堤・路床盛土工の施工において、一層の仕上り厚を30cm以下(路床盛土の場合、20cm以下)とし、平坦に締固め、各層で締固めを行っていることが確認できる。	一般主任監理員 (日付:チエック)	/	□	/	□					
				総括監理員 (日付:チエック)	/	□	/	□					
				一般主任監理員 (日付:チエック)	/	□	/	□					
				総括監理員 (日付:チエック)	/	□	/	□					

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容				備考									
盛土工 12. 河川・砂防・海岸 13. 路体盛土工、路床盛 土工	敷均し、転圧時	一般：1回/1工事 重点：2回/1工事	【敷均し、締固め状況】 敷均し、締固め状況 構造物の隣接箇所や狭い箇所の盛土工について、タンバ・振動ローラー等の小型締固め機械により締固めていることが確認できる。	一般(主任監理員) (日付:オエツク)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>										
14. 舗装工	舗設時	一般：1回/1工事 重点：1回 /3000m ²	【使用材料】 監督員の確認又は承諾(品質・規格)を受けた材料を適切に使用していることが確認出来る。	一般(主任監理員) (日付:オエツク)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>										
	舗設時	一般：1回/1工事 重点：1回 /3000m ²	【敷均し、締固め状況】 ・敷均し及び締固めについて、共通仕様書に定められた施工方法で、1層の仕上り厚さが規定値内となっていることが確認出来る。 ・コンクリート継ぎに鉄網や縁部補強鉄筋、目地を設ける場合は、設計図書とおりにとなっていることが確認出来る。	一般(主任監理員) (日付:オエツク)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>										
				一般(主任監理員) (日付:オエツク)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>										

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容				備考	
				確認箇所	確認箇所	確認箇所	確認箇所		
15. コンクリート舗装補修工	施工時	1回/1工事	【使用材料】 監督員の確認又は承諾(品質・規格)を受けた材料を適切に使用していることが確認できる。	一般(主任)監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				総括監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
16. 現場塗装工	清掃、錆落とし 施工時	1回/1工事	【清掃、錆落とし施工時】 清掃、錆落としが適切に実施されていることが確認できる。	一般(主任)監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				総括監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	施工時	1回/1工事	【使用量】 アスファルト注入材料の使用量を質量検取により確認。	確認箇所					
				コメント					
				確認箇所					
				コメント					
				総括監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				一般(主任)監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント					
				総括監理員 (日付:チエック)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容				備考	
	施工時	1回/1工事	【使用材料】 監督員の確認又は承諾(品質・規格)を受けた材料を適切に使用していることが確認出来る。	一般主任監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント					
				総括監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				一般主任監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
16. 現場塗装工	施工時	1回/1工事	【天候、気温】 共通仕様書(3-2-3-3「現場塗装」)に基づき、天候、気温、湿度が、塗装条件に該当していないことが確認出来る。また、塗装面が乾燥状態のときに塗装していることが確認できる。	確認箇所					
				コメント					
				総括監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				一般主任監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
17. 樹木・芝生管理工 植生工(施肥、薬剤散布)	施工時	1回/1工事	【使用材料】 監督員の確認又は承諾(品質・規格)を受けた肥料や薬剤を適切に使用していることが確認出来る。	確認箇所					
				コメント					
				総括監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
				一般主任監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	
	施工時	1回/1工事	【天候、気温】 天候と気温が施工に適していることが確認出来る。 ※薬剤散布の施工は、降雨時やその直前、施工直後に降雨が予想される場合、強風時を避けるものとする。(仕様書3-2-17-3-22)	確認箇所					
				コメント					
				総括監査員 (日付・サイン)	/	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目】チェック項目・留意事項	チェック内容				備考	
18. 植栽維持工	現場職入時	1回/1工事	【使用材料】 監督員の確認又は承諾(品質、規格)を受けた材料が搬入されていることが確認できる。	一般主任監査員 (日付:チェック)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	
19. 地下水位低下 ウエルポイント リネーゾウエル	施工前	1回/1工事	【土質、地下水位、透水性係数、湧水量等】 掘削完了後、土質、地下水位、透水性係数、湧水量等を確認、計測し、設計図書等と比較し相違がないことが確認出来る。	確認箇所	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	
20. 光ケーブル配管工	施工前	1回/1工事	【使用材料】 監督員の確認又は承諾(品質、規格)を受けた材料を適切に使用していることが確認出来る。	総括監査員 (日付:チェック)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	
	施工後	1回/1工事	【接続状況】 埋設管渠については防護コンクリート打設後又は埋戻し後に、また、露出・蒸架配管についてはケーブル入線前において、通過試験を行い、管路が完全に接続されていることが確認できる。	一般主任監査員 (日付:チェック)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	
				確認箇所					
				コメント					
				総括監査員 (日付:チェック)	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	/ <input type="checkbox"/>	

種別・細別	確認時期	確認頻度	【確認項目・チェック項目・留意事項】	チェック内容		備考	
				確認箇所	コメント		
21 現場点検	工事着手前又は工事中間時	2回以上/工事(2回以上維持的工事(改削、河床掘削、舗装補修、道路維持、植栽管理等)など比較的軽易な工事は除く、工事中間時は、工事進捗が概ね50%の時点を目安とする。	【現場点検】 支障物件(上下水管、電線、立木など)の状況や、現地と計画上の不整合はないか、取付遣や用水路の確保など付帯工事に漏れはないか、安全対策や施工方法は適切か、施工途中の建造物に異常はないか等、施工上支障となる事項や何らかの問題点はないか現場全般に渡り点検する。	一般主任監理員 (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
22 自社施工対象工事 アスファルト 法面補土工 法面保護工 アツカ工 交通安全施設 造園工事 区画線工 塗装一般	事前確認 ※現場着手までに	/	【施工体制の事前確認】※実施要領第6条 要領第5条に基づき要注者から提出のあつた書類により、要領第6条の各号に掲げる事項を確認する。	一般主任監理員 (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
			【施工体制の現地確認】※実施要領第7条 自社施工対象部分の施工期間中、工事現場で要領第2条に定める条件を満たしているかどうかの確認を行い、要領様式第4号に記載する。 ※状況に応じて写真での記録が必要なため、確認者はカメラを持参すること。	一般主任監理員 (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				確認箇所			
				コメント			
				総括監理員 (日付・チェック)	/	<input type="checkbox"/>	
				要領別表第6編 の 確認時期			
				自社施工要領別 表第7編による。			

確認 ・ 立会依頼書

主任	
監督員	監督員

現場	主任
代理人	(監理) 技術者

確認 ・ 立会事項

工事名 _____ 年月日： _____

下記について 確認 ・ 立会 されたく提出します。

記

工 種		
場 所		
資 料		
希 望 日 時		時

確認立会員		
実施日時		時
記 事		

休日・夜間作業届

工事名：〇〇工事

受注業者名：〇〇(株)

発注者

No.	報告者氏名	作業内容	施工予定時期 年月日	確認 年月日	処理・回答内容	監督職員名
1	〇〇〇〇〇	No.△△～□□ 側溝敷設	H.21.7.1～H21.7.5	H21.6.25	左記内容、受理	〇〇〇〇〇
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						

事故等 緊急情報 記録メモ (第 報)

平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分

送信先	(所 属) (氏 名)
送信元	(所 属) 県土整備局・事務所 課・室 (氏 名) (連絡先) 電話 - - FAX - -
情 報	<input type="checkbox"/> 道路 <input type="checkbox"/> 河川 <input type="checkbox"/> 治山・砂防 <input type="checkbox"/> 空港・港湾 <input type="checkbox"/> その他 ()
現 地 確 認	確認済 ・ 未確認

情 報 内 容	
事 故 等 発 生 日 時	平成 年 月 日 () 午前・午後 時 分頃
場 所	
事 故 等 発 生 状 況	
けが人の有無 及 び けがの状況	有 (人) ・ 無 ()
そ の 他 特 記 事 項	

工事中の事故報告書

県土整備局

1 工事概要

項 目	内 容
工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	着工：平成 年 月 日 完成：平成 年 月 日
請 負 代 金 額	金 円
受注者名連絡先	
現 場 代 理 人	
主任技術者又は監理技術者	
概 要	

2 事故概要

項 目	内 容
発 生 日 時	平成 年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分頃
事故発生場所	
気 象 状 況	
事故発生当日の 作 業 内 容	
事 故 原 因	
被 害 状 況	
第三者の被害の有無	有 ・ 無
被 害 者 名	
事故発生後の 受注者の措置	

3 県土整備局の対応

--	--

注) 事故の概要がわかる図面等を添付すること。

工 事 履 行 報 告 書

工事名			
工 期	～		
受注者名			
日 付	(月分)		
月 別	計画工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
(記事欄) 当該月の実施工程に係わる内容について記載すること			

総 括 監督員	主 任 監督員	一 般 監督員

現 場 代理人	主 任 (監理) 技術者

注) 実施工程が、計画工程より10%以上遅れた場合は、工期内に完了できるように計画工程を見直すこと。

±3-10① 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況 2020/1/1 以降

工 事 名	受 注 者	
項 目	評 価 内 容	備 考
<input type="checkbox"/> 工事特性 工事全体を通して当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特異な技術、都市部等の作業環境、社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する。	<input type="checkbox"/> 構造物の特殊性への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造物の高さ、延長等の規模が特殊な工事 ・ 構造物の形状が複雑であることなどから施工条件が特に変化する工事
	<input type="checkbox"/> 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近接構造物等への影響に配慮する工事 ・ 周辺環境条件により作業条件等に大きな影響を受ける工事 ・ 周辺住民等に対し騒音等を特に配慮する工事 ・ 現道上での交通規制に大きく影響する工事 ・ 施工箇所が広範囲にわたる工事
	<input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊な地盤条件への対応が必要な工事 ・ 雨・雪・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 ・ 急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 ・ 自然環境の保全に特に配慮が必要な工事
	<input type="checkbox"/> 長期工事における安全確保への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12ヶ月以上の工期で事故がなく完成した工事(全面一時中止期間は除く)
<input type="checkbox"/> 創意工夫 「工事特性」のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する。	<input type="checkbox"/> 施工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工に伴う機械、器具、工具、装置類 ・ 二次製品、代替製品の利用 ・ 施工方法の工夫 ・ 仮設計画の工夫 ・ 施工管理等の工夫
	<input type="checkbox"/> 新技術等活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新技術・新工法を活用し、現場で有効であったと認められる工夫
	<input type="checkbox"/> 品質	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土工等に関する工夫 ・ コンクリートに関する工夫 ・ 二次製品等の使用材料に関する工夫
	<input type="checkbox"/> 安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全施設・仮設備の配慮 ・ 安全教育・講習会・パトロールの工夫 ・ 作業環境の改善 ・ 交通事故防止の工夫
<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の自然環境保全、動植物の保護 ・ 現場環境の地域への調和 ・ 地域住民とのコミュニケーション ・ ボランティアの実施

1 該当する項目の□にチェックマーク記入。

2 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

±3-10② 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料） 2020/1/1 以降

工 事 名			/
項 目		評価内容	
提 案 内 容			
(説 明)			
(添付図・写真)			

(注) 説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

(様式第1号)

自社施工体制(変更)通知書

令和 年 月 日

(発注機関の長) 様

下記工事について、下記の従事技術者等及び配置機械等により自社施工を行いますので、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領(平成21年6月3日付第200800165845号鳥取県県土整備部長通知)第5条の規定に基づき提出します。

請負者 所在地

商号又は名称



代表者氏名

記

工事名					行政庁記入欄 (現地確認)
工事場所					
工期					
発注工種					
対象部分					
対象部分	施工予定時期				
	請負代金相当額				
対象外部分(有る場合のみ)					
従事 技術 者 等	役職	写真 番号	氏名		
配置 機 械 等	名称	写真 番号	機械番号	登録番号	—

- 注) 1 「役職」欄には、別表「自社保有技術者等」欄に記載されている〇〇技術者、〇〇運転手等それぞれの従事技術者等が担当するすべての役職の名称を記載すること。
- 2 「写真番号」欄には、鳥取県建設工事入札参加資格審査申請書様式第10号又は様式第12号の写真対照番号を記載すること。
- 3 登録番号のない機械については、登録番号欄の記載は不要。
- 4 資格者証の写し等確認書類の添付は不要だが、本人確認のため、現地確認時に運転免許証等の写真付き証明書(原本)の提示を求められることがある。
- 5 対象部分の「請負代金相当額」欄には、第3条第1項第3号の対象外部分が含まれる場合のみ記載するものとし、併せて、対象部分の請負代金相当額が確認できる工事費内訳書を添付すること。
- 6 JV施工の場合は、構成員毎に別葉で記載し、代表者がまとめて提出すること。

(様式第2号)

自社施工状況確認票 (/)
(県土整備局 課)

1 工事概要

工事名	
工事場所	
工期	
施工業者	
発注工種	
対象部分の 工事内容	

2 確認項目結果

確認年月日		
確認者 職氏名		
〃		
	確認項目	確認結果 (○又は×を記入)
	(1) 従事技術者等 (様式第1号で確認) ※第2条第1項、第10条に規定する条件を満たしている場合は、「○」とする。 必要に応じて、運転免許証等の写真付き証明書 (原本) により本人確認を行う。	
	(2) 配置機械等 (様式第1号で確認) ※第2条第1項に規定する条件を満たしている場合は、「○」とする。	
	(3) 作業状況 (実際の作業が従事技術者等及び配置機械等で行われているか現地で30分以上確認)	
特記事項		

別添資料：当該対象工事の様式第1号の写し、確認状況写真、対象部分又は対象外部分を示した図面等

確認状況写真 (不正又は不適切な行為が疑われる場合のみ)

参考
(様式第1号)

不正行為等報告書

第 号

県土整備部長様

このことについて、鳥取県建設工事等入札参加資格者資格停止措置要綱第9条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

令和 年 月 日

主管部長、県土整備部の課長、県土整備部地方機関の長

記

不正行為等事項	不正行為の概要				
	該当基準				
	関係工事名等				
	発注者		工期		
	発生年月日		発生場所		
関係業者等	元請業者	商号又は名称		代表者氏名	
		所在地			
	参加資格有無		格付等級		
設業者等	下請業者	商号又は名称		代表者氏名	
		所在地			
	参加資格有無		格付等級		

(不正行為の内容)

(注) 1 新聞情報、その他参考資料添付

2 資格停止等の基準項目により適宜本様式に準じて作成してよいこと。

(様式第1号)

改善計画書(指示書用)

発注者受理日	令和 年 月 日※発注者が記入	
工事名		
受注者		
工期	自) 令和 年 月 日 ~ 至) 令和 年 月 日	
請負額		
不備の内容		
原因・経緯		
改善策・再発防止策		
令和 年 月 日付指示書による改善計画について 上記のとおり承諾願います。 令和 年 月 日	現場代理人	主任技術者

発注者回答				
上記のとおり(承諾・指示)してよろしいか伺います。 令和 年 月 日				
所局長	副所局長	課長	合議	監督員
上記のとおり(承諾・指示)してよろしいか伺います。 令和 年 月 日				監督員
(上記のとおり承諾・別添のとおり再協議)します。 令和 年 月 日			現場代理人	主任技術者

※参考資料がある場合は添付してください。

※枠内に記載出来ない場合は、別紙に記載し添付してください。

(様式第2号)

工事に関する改善指示書

工事名		位置		
受注者				
工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
請負額	円			
指示事項				
指示理由				
上記のとおり改善指示してよろしいか伺います。				
平成 年 月 日				
局長	副局長	課長	合議	監督員
上記のとおり改善指示します。				監督員
平成 年 月 日				
(上記のとおり承諾・別添のとおり協議)します。		現場代理人	主任技術者	
平成 年 月 日				

(様式第3号)

改善計画書

提出日	令和 年 月 日						
〇〇総合事務所長 様		会社名 _____ 代表者氏名 _____ 印					
工事名							
工期	自) 令和 年 月 日 ~ 至) 令和 年 月 日						
現場代理人	印			主任技術者	印		
不備の内容							
原因・経緯							
改善策・再発防止策							

	所局長	副所局長	課長	課長補佐	係長	合議	担当
県側確認欄							

※参考資料があれば、添付してください。

(様式第4号)

改善指示書報告書

県土整備事務所

1 工事概要

項目	内容
工事名	
工事場所	
工期	着工：平成 年 月 日 完成：平成 年 月 日
請負代金	金 円
受注者名連絡先	
現場代理人	
主任技術者又は監理技術者	
概要	

2 改善指示書の概要

項目	内容
指示書の有無	有（発出日：平成 年 月 日） ・ 無（受注者の故意によるもの）
指示書の回答期限	平成 年 月 日
指示書の内容	
改善指示書発出日	平成 年 月 日
改善指示書の内容	
改善指示書の発出経緯 ※1・※2	
改善指示書の回答期限	平成 年 月 日

※1 受注者が故意に施工管理等を怠った場合のみ記載すること

※2 改善事案の発生から受発注者双方の対応、事実確認の状況を時系列で記載すること

注) 指示書・改善指示書の写し、概要がわかる資料・図面・写真等を添付すること

契約不適合が生じた経緯等報告書

県土整備局

1 工事（業務）概要

項目	内容
工事（業務）場所	
工期（履行期間）	着工 令和 年 月 日 完成 令和 年 月 日
請負代金額 （業務委託料）	
受注者連絡先	
現場代理人 （管理技術者）	
主任（監理）技術者	
概要	

2 契約不適合の概要

項目	内容
契約不適合の内容	
契約不適合が生じた経緯 ^{※1}	
契約不適合による社会的影響 ^{※2}	

※1 契約不適合が生じるに至った受発注者双方の対応を時系列で記載すること

記入欄に収まらない場合は、別添資料として作成すること

※2 工事中止、人身事故、追加買収等の有無といった第三者に与えた影響を具体的に記載することとし、他工事に影響を与えた場合は、影響を受けた工事名を記載すること。

3 対応方針

項目	内容
修補等の内容 ^{※3}	
概算所要額	
概算所要期間	

※3 修補等の内容には、当該工事（業務）に係る手直しの内容だけでなく、当該契約不適合が原因で生じた損害に対する賠償の内容も記載すること。

注) 契約不適合及び修補の概要がわかる資料・図面・写真等を添付すること。

施工改善計画書

提出日	令和 年 月 日		
所管地方機関等の長 様			
会社名 _____			
代表者氏名 _____ 印			
工事名			
工期	自) 令和 年 月 日 ~ 至) 令和 年 月 日		
現場代理人	印	主任(監理) 技術者	印
不備の内容			
原因(調査結果)			
現場代理人			
主任(監理) 技術者			
改善策			
会社側関係者			

県側確認欄	所局長	副所局長	課長	課長補佐	係長	合議	担当

※参考資料があれば、添付してください。

施工改善計画書

提出日	令和 年 月 日		
所管地方機関等の長 様			
会社名 _____			
代表者氏名 _____ 印			
業務名			
履行期間	自) 令和 年 月 日 ~ 至) 令和 年 月 日		
担当技術者 職氏名	印	管理技術者 職氏名	印
照査技術者 職氏名	印		
不備の内容			
原因 (調査結果)			
担当技術者			
管理技術者			
照査技術者			
改善策			
会社側関係者			

県側確認欄	所局長	副所局長	課長	課長補佐	係長	合議	担当

※参考資料があれば、添付してください。

工事週報

現場代理人	主任責任者

月日 作業内容等	月 日 (月)		月 日 (火)		月 日 (水)		月 日 (木)		月 日 (金)		月 日 (土)		月 日 (日)	
	天候	気温												
(例) 土工														
排水工														
記事														

安全日誌

現場代理人	安全管理者

年 月 日 (曜日) 天候

主な作業項目			
作業の急所と安全上の諸注意			
重点 点 検	何を点検したか	良否	処置
備考	(発注者指示・是正事項等)		

安全点検項目		(点検項目を○で囲む)			
一 般	作業服装 (1) 保護帽の着用 (2) 着装の乱れ	墜 落 ・ 転 落	高所作業 (1) 命綱の使用 (2) はしごの安定性 (3) 墜落防止設備	仮 設 備	足場の架設 (1) 組立, 構造, 材料の安全度 (2) 緊束の充分さ, 転位防止
	整理, 整頓 (1) 器材の整理・整頓 (2) 通路の整理・障害物				重機械の使用 (1) 始終業点検 (2) 主たる用途外の使用禁止 (3) 他作業員の危険防止措置
危 険 物	火災予防及び爆発防止 (1) 火元の後始末 (2) 消火設備 (3) 防火責任者の標示 (4) 火薬庫の施錠 (5) 火薬類取扱所の整備 (6) 火薬類の運搬状況 (7) 待避の場所・行動の適否	建 設 機 械	運搬作業 (1) 積荷の状態及び速度 (2) 積卸し作業の安全状態	仮 設 備	型枠支保工 (1) 支柱の状態 (2) サポートの状態
	電気災害防止 (1) 高圧線保護・配線状況 (2) 感電及び接触危険防止・標示 (3) 電動機器のアース		重量物の取扱い (1) 共同作業の連携, 合図 (2) 重量標示		動力機器の取扱い (1) 始終業点検 (2) 危険防止の囲い, 覆い等
	その他 (1) 危険物の保管・取扱状況		崩壊・落下防止 (1) 床掘・掘削時の安全勾配確認 (2) 地下水・湧水の処置 (3) 浮き石の処置 (4) 落石防護施設の安全性 (5) 亀裂の巡視		その他
公 衆	交通安全 (1) バリケード, 安全ロープ等の配置 (2) 信号, 標識, 看板等の整備 (3) 誘導員の位置, 誘導方法 (4) 保安灯の点灯確認	崩 壊		そ の 他	